

発臭性廃棄物パックシステム



型式: EMY-4555B


取扱説明書


株式会社スミロン

目次

1. 安全上のご注意	2
2. 各部名称	3
3. 仕様	
3-1 装置概要	4
3-2 各部構成	4
3-3 装置寸法/重量	4
3-4 各部仕様	4
4. 基本準備	
4-1 電源パネルと操作パネルの説明	5~6
4-2 封止材のセット(初期状態)	7~8
4-3 封止材のセット(通常交換)	9
4-4 カッター刃の交換	10~11
4-5 充電方法	12
5. 操作方法	
5-1 通常操作	13
5-2 特殊操作1	14~16
5-3 特殊操作2	17~18
6. 電池残量表示	19
7. 緊急時の処置	19
8. 日常点検	20
9. トラブルと思ったら	21
10. 商品保証規程	22
11. アフターサービスについて	22
12. 付属品	23
13. 予備品	23
14. 消耗品	23
15. 保守、操作のお問合せ	23
付録 アラーム対応表	付1
保証書	

1. 安全上のご注意

 **警告** 人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

 **注意** けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

警告

1. 引火性、爆発性のあるガスの雰囲気の中では絶対に使用しないで下さい。本機は防爆構造ではありませんので、メインスイッチの「ON」「OFF」時にアークの発生を伴い、火災、爆発の原因となります。
2. 水が掛からない場所に設置して下さい。本機に水が掛かりますと火災、感電の原因となります。
3. ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないで下さい。落ちたり倒れたりしてけがの原因となります。
4. 万一異物が内部に入った場合は、すぐに入/切スイッチを切り、メインスイッチを OFF にして弊社に点検を依頼して下さい。
5. 万一何らかの原因で煙が出ている、変な臭いがするなどの異常を感じた場合は、すぐに入/切スイッチを切り、メインスイッチを OFF にして弊社に点検を依頼して下さい。そのままにしておきますと火災、感電の原因となります。
6. 不燃性有機溶剤等を使用して洗浄しないで下さい。

注意

1. 本機に水を掛けないで下さい。
2. カッター刃の交換は手を切らないように気をつけて行って下さい。
3. 上部カバーの開閉の際は指を挟まないように気をつけて下さい。
4. 紙おむつ、使い捨て洗浄タオル、使い捨て手袋や発臭性廃棄物で可燃ごみ以外の物を投入しないで下さい。泥状便のある紙おむつや水分が表面に出てくる廃棄物は、そのまま投入しないで下さい。新聞紙又はビニール袋に入れて投入して下さい。また、所定の大きさ以上(シュートの幅を超える大きさ)の紙おむつや発臭性廃棄物を投入しないで下さい。
※上記以外の物の投入又は操作上の不備による機器不具合の場合には有償でのメンテナンスとなります。
5. 電源を切る時は本機内の投入物は取出して下さい。
6. 充電中はメインスイッチを OFF にして下さい。
※メインスイッチを ON の状態では、充電出来ません。
7. 窓際でのご使用の際は、直射日光が当たらないように注意して下さい。
センサーが誤動作し、動作しない場合があります。

2. 各部名称



蓋

上部カバー

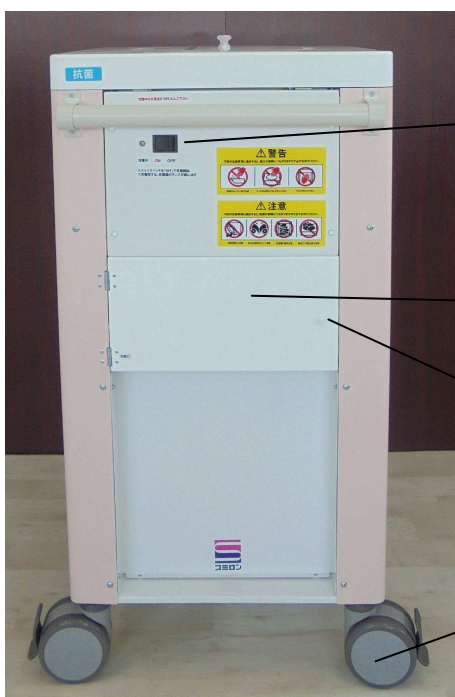
ストック
スペース



シュート

操作パネル

取手



電源パネル

扉
〔 カッター刃交換
充電口 〕

扉ローレットねじ

キャスター

3. 仕様

3-1. 装置概要

本機は投入口より横向きに投入された使用済紙おむつ、使い捨て洗浄タオル、使い捨て手袋や発臭性廃棄物で可燃ごみを封止材でパックし、必要に応じて自動切断を行う装置です。

3-2. 各部構成

1. 本体フレーム + 外周カバー
2. ローラーユニット
3. カッターユニット
4. 操作パネルユニット
5. バッテリーユニット
6. パネル安全スイッチ
7. 投入確認センサー
8. 通過確認センサー
9. 投入物満載センサー

3-3. 装置寸法/重量

寸法 : W 440×D 585 (取手を含むと698) ×H 883 (mm) 重量 : 38kg (封止材除く)

3-4. 各部仕様

1. 本体フレーム + 外周カバー	
本体フレーム	板金製、キャスター (φ100) 付
上部カバー	ABS樹脂製開閉式投入シュート付
周囲カバー	板金製 (塗装鋼板)
取手	前後2ヶ所
2. ローラーユニット	
大径スポンジ	ウレタンフォーム (脱着式)
小径スポンジ	ウレタンフォーム (脱着式)
フレーム	鉄製 (塗装)
3. カッターユニット	
ユニット	ロータリー式カッター
カッター	R B 2 8 φ2 8 (オルファ)
駆動モーター	DC24V 7.1W
駆動制御センサー	フォトマイクロセンサー
4. 操作パネルユニット	
専用スイッチパネル	別項参照
専用制御基板	
5. バッテリーユニット	
専用バッテリー	リチウムイオンバッテリー
専用充電器	リチウムイオンバッテリー専用充電器
6. パネル安全スイッチ	
電源遮断用	ドア用マイクロスイッチ
7. 投入確認センサー	
シュート位置で投入物を確認し、適切な位置まで封止材を送ります。	
8. 通過確認センサー	
カッターユニットの上位置で投入物の通過を確認します。誤切断を防止します。	
9. 投入物満載確認センサー	
ストックスペースに廃棄物が満載でない事を確認します。誤切断を防止します。	
透過型センサー	光電センサー (基板実装式)

4. 基本準備

4-1. 電源パネルと操作パネルの説明

※詳しくは別紙 操作パネル表をご参照下さい。

4-1-1 電源パネル



- ・充電中ランプ 充電中、充電待機中に点灯します
- ・メインスイッチ 本機の電源スイッチです。電源のON/OFFの他にアラームのリセット機能があります。
※メインスイッチを ON する場合は、OFFしてから3秒以上たってから ON して下さい。

4-1-2 操作パネル



充電中は側面部の主電源を「OFF」にして下さい。

液体はすぐに拭き取って下さい。



入/切スイッチ

待機（点滅）時にスイッチを押すと起動（点灯）状態になります。
起動（点灯）時にスイッチを押すと待機（点滅）状態になります。
起動（点灯）時に2秒間スイッチを押すとボタンロック（入/切スイッチとオートモード表示が同時に点滅）状態になります。
ボタンロック（入/切スイッチとオートモード表示が同時に点滅）時に2秒間スイッチを押すと起動（点灯）状態になります。



パックスイッチ

スイッチを押すとパック動作を開始します。
スポンジが回転し、封止材を送ります。



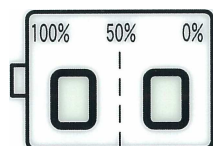
カットスイッチ

スイッチを押すとパック後の封止材を自動でカットします。



非常停止スイッチ

スイッチを押すとパック動作、カット動作を即停止します。
その後、アラーム状態となります。



電池残量表示

電池の残量を表示します。
2個点灯（赤色）→ フル充電
1個点灯（赤色）→ 充電必要
1個点滅（赤色）→ 直ぐに充電必要
（6. 電池残量表示を参照）



アラーム表示

機械に異常が発生した場合に点滅（赤色）します。
アラーム内容に応じた対応が必要です。
（付録アラーム対応表参照）



オートモード表示

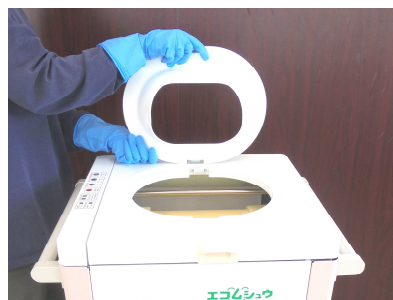
特殊操作の設定を表示します。
通常操作（通常モード）の場合は消灯、
特殊操作の場合、点灯（黄色）または点滅（黄色）します。
ボタンロック状態の場合、入/切スイッチと同時に点滅（黄色）
します。

4-2. 封止材のセット（初期状態）

上部カバー裏面の封止材経路図を参考にしてください。



①メインスイッチを必ずOFFにしてください。



②シュートを取り外して下さい。
上部カバーを開けて下さい。

⚠ 注意 上部カバーの開閉の際は指を挟まないように気をつけて下さい。



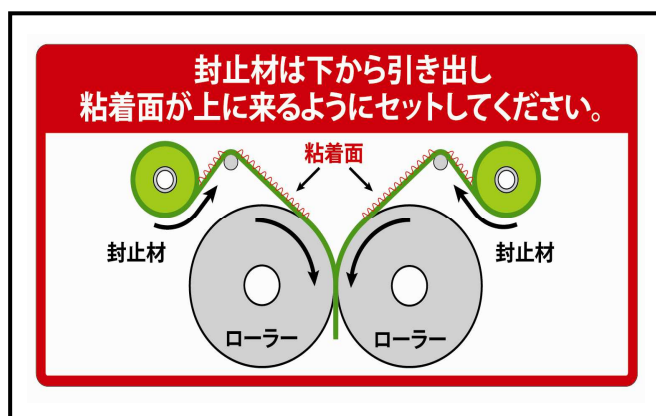
③封止材の両端に、付属の「封止材セット用キャップ」を奥までしっかりと挿入して下さい。

⚠ 注意 キャップがしっかりと挿入されていないと封止材の落下、繰り出し不具合、パック不具合等の原因となります。
封止材セット用キャップ



④二本の封止材にキャップを挿入し、それぞれ機械側の受けに上からキャップの軸を奥まではめ込みます。

⚠ 注意 使用する封止材は、付属されている封止材をご使用して下さい。付属の封止材以外はご使用にならないで下さい。



経路図

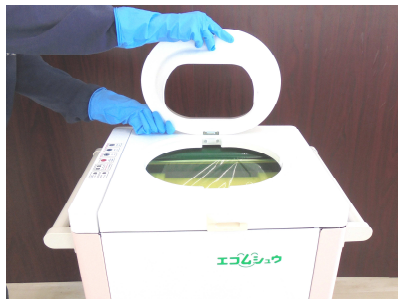


- ⑤封止材を装着し終わったら、一本ずつ封止材をスポンジが合わさっている部分まで引き出します。両方の封止材を引き出したら、両端を合わせながら粘着面どうしを軽く貼り合わせて、スポンジに少し押し込みます。



注意

封止材の装着方向に注意して下さい。引き出した時に粘着面が上面になるのが正しい方向です。上部カバー裏面の経路図で確認して下さい。



- ⑥上部カバーを閉め、シュートを入れて下さい。
メインスイッチをONにします。操作パネルの入/切スイッチがゆっくりと点滅したら入/切スイッチを押して下さい。



注意

上部カバーの開閉の際は指を挟まないように気をつけて下さい。

- ⑦パックスイッチを2～3秒押して、封止材の貼り合わせ部分がスポンジに隠れる程度まで繰り出します。




注意

送りすぎると封止材がスポンジに巻きつく恐れがあります。


4-3. 封止材のセット（通常交換）

①封止材の残量確認マーク（赤色テープ）が確認された。

 **注意** 封止材の残量確認マーク（赤色テープ）が出てきたら直ぐに交換して下さい。そのまま使用いたしますと封止材がなくなり、パッキンしないまま投入物が送られ機械を汚したり、機械の故障等の原因となります。

②投入物の有無を確認し、投入物がある場合は、パッキンして取り出して下さい。


③メインスイッチをOFFに下さい。

 **注意** 作業中の安全の為に必ずメインスイッチをOFFにして下さい。


④シュートを取り外し、上部カバーを開けて下さい。

 **注意** 上部カバーの開閉の際は指を挟まないように気をつけて下さい。


⑤残量が少なくなった封止材を、付属の「封止材交換用切断カッター」を使用してカットして下さい。

 **注意** カッター刃で手を切らないように注意して下さい。


⑥新しい封止材を4-2項③、④と同じ手順でセットし引き出します。このとき先端を裏返して残っている封止材に貼り付けます。


 **注意** キャップがしっかり挿入されていないと封止材の落下、繰り出し不具合、パッキン不具合等の原因となります。

⑤上部カバーを閉め、シュートを入れて下さい。メインスイッチをONにします。操作パネルの入/切スイッチがゆっくりと点滅したら入/切スイッチを押して下さい。

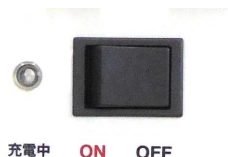
 **注意** 上部カバーの開閉の際は指を挟まないように気をつけて下さい。

⑥パッキンスイッチを2～3秒押し、封止材の継ぎ目部分がスポンジに隠れる程度まで繰り出します。

 **注意** 送りすぎると封止材がスポンジに巻きつく恐れがあります。

 **注意** 封止材の残量に注意して下さい。
封止材を使い切るまで使用すると、正常にパッキンされず、詰まりや汚れ及び故障の原因となります。この場合、保証期間内でも修理やメンテナンスに費用がかかる場合がありますので注意して下さい。また使用者が代わる時には、封止材の交換時期であることを必ず伝えて操作途中で足りなくなるのを防いで下さい。

4-4. カッター刃の交換



※メインスイッチを「OFF」で充電開始
※充電完了は、充電器のランプが緑に点灯

①メインスイッチをOFFにして下さい。



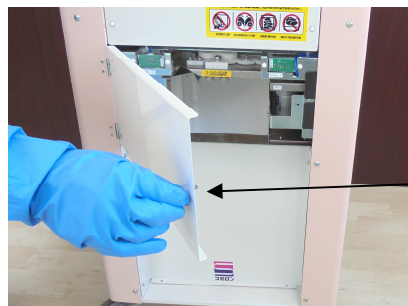
注意

作業中の安全の為に必ずメインスイッチをOFFにして下さい。



注意

カッター刃で手を切らないように注意して下さい。



②操作パネル下側の扉に付いているローレットねじ【左写真参照】を緩めて、扉を開けてください。

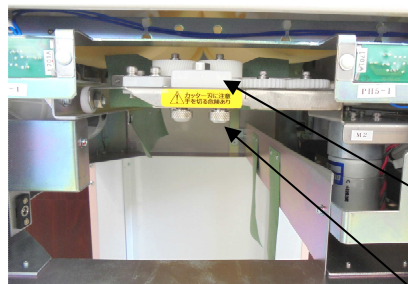
※ローレットねじは外れません。

扉ローレットねじ



注意

カッター刃で手を切らないように注意して下さい。



③扉内正面のローレットねじ(2個)【左写真参照】を緩めるとカッター刃ユニットが外れます。

※ローレットねじは外れません。

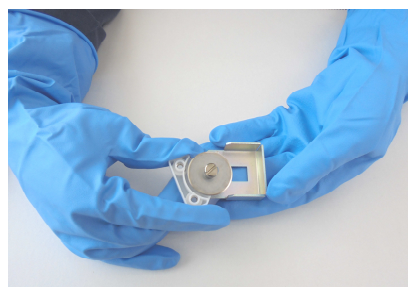
カッター刃ユニット



注意

カッター刃で手を切らないように注意して下さい。

カッター取付ローレットねじ【2個】



④カッター刃ユニットを付属のカッター刃交換ホルダーにセットします。カッター刃交換ホルダー中央の四角の切欠部に、カッター刃ユニットの六角ボルト頭を挿入します。



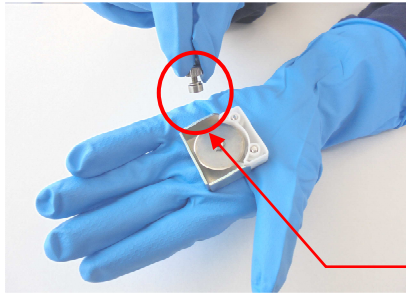
注意

カッター刃で手を切らないように注意して下さい。



⑤ローレットねじを緩めます。

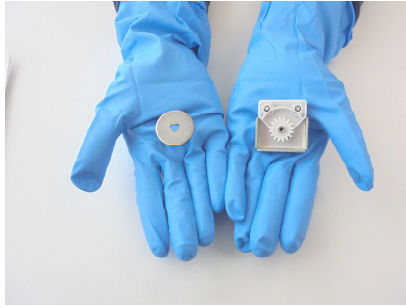
※マイナスドライバーを使うと作業がし易くなります。



- ⑥ローレットねじと一緒にカラーが外れます。
※ローレットねじとカラーは分離できません。

⚠ 注意 カッター刃で手を切らないように注意して下さい。

ローレットねじとカラー




- ⑦予備のカッター刃(RB28φ28(ルファ社製))を取り付けて下さい。
※市販されています。入手困難な場合はお問合せ下さい。


- ⑧カッター刃交換手順の逆順序(⑦⇒②まで)で、各ねじを締め込み、カッター刃ユニットを取り付けて下さい。


⚠ 注意 カッター刃で手を切らないように注意して下さい。
ねじの締め込みは緩みがないように注意してください。


4-5. 充電方法


- ① バッテリー残量表示が1個消灯したら充電して下さい。
- ② 扉を開け、充電口に充電器のプラグが差し込まれているか確認して下さい。差し込まれていない場合は、差し込んで下さい。
- ③ メインスイッチをOFFにして、充電器のコンセントを100V電源に差し込みます。
- ④ メインスイッチ横の充電中ランプが点灯し、充電中・充電待機中の状態になります。
- ⑤ 充電器のランプが赤色に点灯したら充電開始、緑色に点灯したら充電完了です。約4時間で充電完了致します。
- ⑥ 充電が完了し充電器のランプが緑色に点灯したら充電器のコンセントを100V電源から抜いて下さい。メインスイッチ横のランプが消灯します。


 **注意** そのまま充電せずに使用すると動作中に止まる恐れがあります。

 **注意** 充電中（充電ランプ赤色点灯中）の使用はしないで下さい。充電中の使用はバッテリーへの充電はされません。必ずメインスイッチをOFFにしてから充電をして下さい。

 **注意** 充電器は落としたり、ぶつけたりすると内部が破損して使えなくなります。安定した場所に置いて下さい。また、充電器を配線で吊り下げたり、充電中に配線を引掛けたりしますと断線や故障の原因となりますのでご注意下さい。

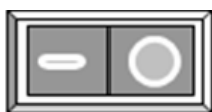
 **注意** 使用者が変わる時や操作を中断する時などには、バッテリーの状態を確認して、後で使用する時にバッテリー切れがないように注意して下さい。

 **注意** 機械を操作する時は、安定した場所に設置しキャスターのストッパーを必ず掛けて動かないようにして行って下さい。

 **注意** 充電器の取扱いについてもP.2 安全上のご注意を守って下さい。さらに、上に記されている注意事項を守って下さい。

5. 操作方法

5-1. 通常操作（通常モード）



- ①メインスイッチをONにします。
この時、カッターユニットが原点（操作パネル側）にない時は自動で原点復帰します。



- 注意** 機械内には絶対手を入れないで下さい。
操作パネルの入/切スイッチがゆっくりと点滅します。
これは待機状態です。（オートパワーオフ状態）



- ②入/切スイッチを押すと起動して点灯します。
パックスイッチとカットスイッチも点灯します。
※操作可能なスイッチが点灯します。



- 注意** オートモード表示が消灯している事を確認して下さい。
もしも点灯している場合はメインスイッチをOFFにし、非常停止を押しながらメインスイッチをONにして下さい。非常停止のスイッチは3秒間押し続けて下さい。



- ③投入物をシュートに投入してパックスイッチを押して下さい。パックスイッチは点灯から点滅に変わり、パックスイッチを押している間、封止材を送ります。



- ④カットスイッチを押して下さい。カット可能位置まで封止材を送り、カッターユニットが封止材をカットします。

- ⑤上記③～④の操作でアラームが発生した場合は原因を取り除いてから、メインスイッチを入れ直して下さい。（付録アラーム対応表参照）

- ⑥使用しない状態が30分間続くと待機（オートパワーオフ）状態になり、入/切スイッチがゆっくりと点滅し他の表示は消灯します。再起動するには入/切スイッチを押して下さい。
作業終了後は、メインスイッチをOFFにします。

- ⑦使用者が代わる場合や作業を一時中断する時などはパック済のまま放置せず、カットを実施して機械からパック済分を取り出して下さい。溜まった状態での使用を無くす事で、機械のトラブルなどを未然に防ぐ事になります。

- ⑧機械の起動（入/切スイッチ点灯）中に使用者がその場を一時的に離れる時などは入/切スイッチを2秒間押し、ボタンロック（入/切スイッチとオートモード表示が同時に点滅）状態にして下さい。解除する時は、再び入/切スイッチを2秒間押しボタンロック状態を解除し、起動（入/切スイッチ点灯）状態に戻ったことを確認してください。



- ⑨機械の作動中に異常に気がついた時や、間違った物を投入した時など緊急に機械を止める時は非常停止スイッチを押して下さい。アラームが点灯します。停止した原因をとり除いてからメインスイッチを入れ直して下さい。

5-2. 特殊操作1(オートモード)

特殊操作1は投入物をスイッチ操作しなくても、パックまたはカットする事が出来ます。しかし、投入物を自動で検知してパック動作をする為に、手や名札等の巻き込みの危険性があります。その為に十分、注意をして使用する事が必要です。

※特殊操作をご使用中の手や名札等の巻き込みについては、使用者の責任としてご使用下さい。

※オートモード時はオートモードの表示(黄色)は常時点灯します。

5-2-1. オートモード1

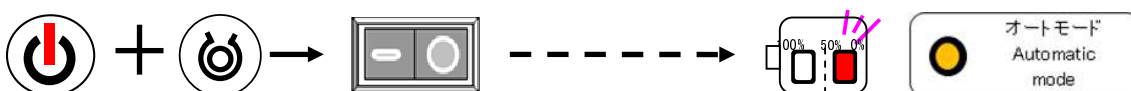
パックスイッチを押すと自動的にパック動作のみを行うモードです。

シュートに投入物を入れ、パックスイッチを押すと自動的にパック動作のみを開始します。

●オートモード1の設定方法

①入/切スイッチとパックスイッチを押しながらメインスイッチをONにします。

この時、入/切スイッチとパックスイッチは3秒間押し続けて下さい。



電池残量表示右側1個が点滅とオートモード表示が点灯して待機状態になります。



②入/切スイッチを押すと起動して点灯します。

パックスイッチとカットスイッチも点灯します。

※操作可能なスイッチが点灯します。



⚠ 注意 オートモード表示が点灯している事を確認して下さい。



③投入物をシュートに入れ、パックスイッチを押すと自動的にパックします。

⚠ 注意 手や名札等が巻き込まれないように注意して下さい。



④カットスイッチを押して下さい。

カット可能位置まで封止材を送り、カッターユニットが封止材をカットします。

⑤上記③～④の操作でアラームが発生した場合は原因を取り除いてから、メインスイッチを入れ直して下さい。(付録アラーム対応表参照)

⑥使用しない状態が30分間連続と待機(オートパワーオフ)状態になり、入/切スイッチがゆっくりと点滅し他の表示は消灯します。再起動するには入/切スイッチを押して下さい。作業終了後は、メインスイッチをOFFにします。

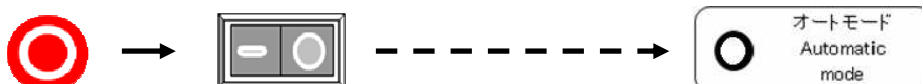
※ メインスイッチをOFFにしてもこのモードは有効です。

※ 使用者が変わる場合や再度メインスイッチをONにして使用するときはオートモード表示をご確認下さい。

⑦通常モードに戻るには

通常モードに戻るにはメインスイッチを一度OFFにします。

そして非常停止スイッチを押しながらメインスイッチをONにします。



5-2-2. オートモード2

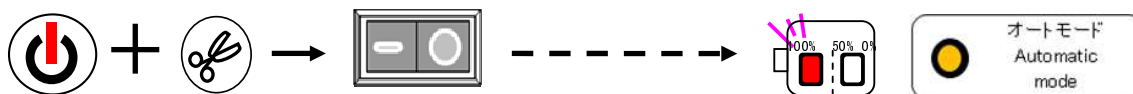
パック動作のみを自動で行うモードです。

シュートに投入物が入ると自動的にパック動作のみを開始します。

●オートモード2の設定方法

①入/切スイッチとカットスイッチを押しながらメインスイッチをONにします。

この時、入/切スイッチとカットスイッチは3秒間押し続けて下さい。



電池残量表示左側1個が点滅とオートモード表示が点灯して待機状態になります。



②入/切スイッチを押すと起動して点灯します。

パックスイッチとカットスイッチも点灯します。

※操作可能なスイッチが点灯します。



⚠ 注意 オートモード表示が点灯している事を確認して下さい。

③投入物をシュートに入れると自動的にパックします。

⚠ 注意 手や名札等が巻き込まれないように注意して下さい。

④カットスイッチを押して下さい。

カット可能位置まで封止材を送り、カッターユニットが封止材をカットします。



⑤上記③～④の操作でアラームが発生した場合は原因を取り除いてから、メインスイッチを入れ直して下さい。(付録アラーム対応表参照)

⑥使用しない状態が30分間続くと待機(オートパワーオフ)状態になり、入/切スイッチがゆっくりと点滅し他の表示は消灯します。再起動するには入/切スイッチを押して下さい。作業終了後は、メインスイッチをOFFにします。

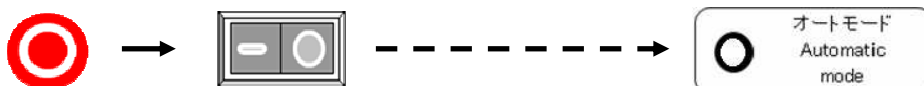
※メインスイッチをOFFにしてもこのモードは有効です。

※使用者が変わる場合や再度メインスイッチをONにして使用するときはオートモード表示をご確認下さい。

⑦通常モードに戻るには

通常モードに戻るにはメインスイッチをOFFにします。

そして非常停止スイッチを押しながらメインスイッチをONにします。



5-2-3. オートモード3

パック動作、カット動作を自動で行うモードです。

シュートに投入物が入ると自動的にパック、カットを開始します。

●オートモード3の設定方法

①入/切スイッチとパックスイッチとカットスイッチを押しながらメインスイッチをONにします。

この時、入/切スイッチとパックスイッチとカットスイッチは3秒間押し続けて下さい。



電池残量表示2個が点滅し、オートモード表示が点灯して待機状態になります。



②入/切スイッチを押すと起動して点灯します。
パックスイッチとカットスイッチも点灯します。
※操作可能なスイッチが点灯します。



⚠ 注意 オートモード表示が点灯している事を確認して下さい。

③投入物をシュートに入れると自動的にパック、カットします。

⚠ 注意 手や名札等が巻き込まれないように注意して下さい。

④上記③の操作でアラームが発生した場合は原因を取り除いてから、メインスイッチを入れ直して下さい。(付録アラーム対応表参照)

⑤使用しない状態が30分間続くと待機 (オートパワーオフ) 状態になり、入/切スイッチがゆっくりと点滅し他の表示は消灯します。再起動するには入/切スイッチを押して下さい。作業終了後は、メインスイッチをOFFにします。

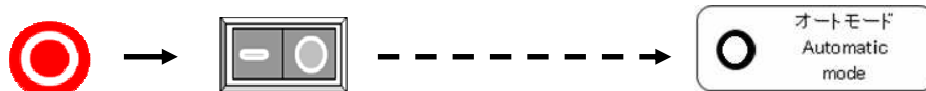
※ メインスイッチをOFFにしてもこのモードは有効です。

※ 使用者が変わる場合や再度メインスイッチをONにして使用するときはオートモード表示をご確認下さい。

⑦通常モードに戻るには

通常モードに戻るにはメインスイッチを一度OFFにします。

そして非常停止スイッチを押しながらメインスイッチをONにします。



⚠ 注意

使用者が代わる場合や作業を一時中断する時などはパック済のまま放置せず、カットを実施して機械からパック済分を取り出して下さい。溜まった状態での使用を無くす事で、機械のトラブルなどを未然に防ぐ事になります。

⚠ 注意

機械の作動中に異常に気がついた時や、間違った物を投入した時などに緊急に機械を止める時は非常停止スイッチを押して下さい。アラームが点灯します。停止した原因を取り除いてからメインスイッチを入れ直して下さい。

5-3. 特殊操作2(メンテモード) ~ 弊社依頼時のメンテナンスにご使用下さい ~

特殊操作2は生産工場での調整時、またはトラブル時のセンサー調整等で行うモードです。

※生産工場での調整時や、トラブル時のセンサー調整等以外は、このモードを使用しないで下さい。

※メンテモード時はオートモードの表示(黄色)は常時点滅します。

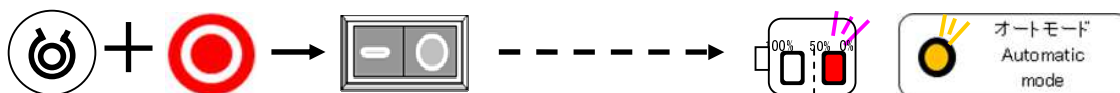
5-3-1. メンテモード1

センサー調整モードで、操作パネルの各表示部の点灯具合でセンサーの調整をします。

●メンテモード1の設定方法

ボックススイッチと非常停止スイッチを押しながらメインスイッチをONにします。

この時、ボックススイッチと非常停止スイッチは3秒間押し続けて下さい。



電池残量表示右側1個が点滅し、オートモード表示が点滅して待機状態になります。



投入確認センサー

シュートに投入物が無い場合に点灯します。



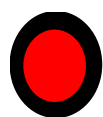
通過確認センサー

通過確認センサーが遮られていない時に点灯します。



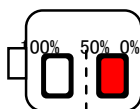
カッター原点センサー

カッター原点センサーが遮られていない時に点灯します。



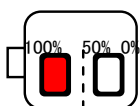
カッター反原点センサー

カッター反原点センサーが遮られていない時に点灯します。



投入物満載センサー(1)

投入物満載センサー(1)が遮られていない時に電池残量の0%側(右側)LEDが点灯します。

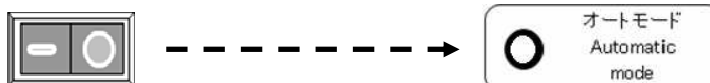


投入物満載センサー(2)

投入物満載センサー(2)が遮られていない時に電池残量の100%側(左側)LEDが点灯します。

通常モードに戻るには

通常モードに戻るにはメインスイッチをON、OFFします。

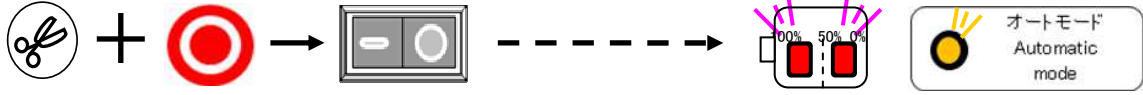


5-3-2. メンテモード2

エージングモードで、投入物や封止材が無くても自動でパック・カットを繰り返します。
パック、カットの1サイクル時間は30秒に設定されています。

●メンテモード2の設定方法

- ① **カットスイッチ**と**非常停止スイッチ**を押しながら**メインスイッチ**をONにします。
この時、**カットスイッチ**と**非常停止スイッチ**は**3秒間**押し続けて下さい。



電池残量表示2個とオートモード表示が点滅して待機状態になります。



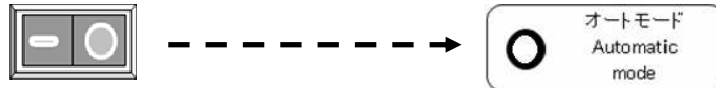
- ② 入/切スイッチを押すと起動して点灯します。
もう一度押すと、エージングモードを停止して待機状態になります。
※但し、動作の途中で押した場合は1サイクル後に停止します。



- ③ スイッチを押すとパック動作、カット動作を即停止します。
その後、アラーム状態となります。

通常モードに戻るには

通常モードに戻るにはメインスイッチをON、OFFします。

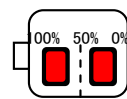


⚠注意 本モードに設定されている場合は、直ぐに通常モードに戻してください。

6. 電池残量表示

電池の残り容量を表示しています。

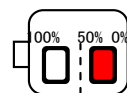
※これは起動時のみです。



① 点灯 2個

残量 100% (24V以上)

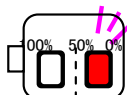
・フル充電



② 点灯 1個・消灯 1個

残量 50%~100%(22V~24V未満)

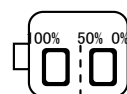
・充電必要



③ 消灯 1個・点滅 1個

残量 25%~50%(20V~22V未満)

・直ぐに充電必要



④ 消灯 2個

残量 0%~25%(20V未満)

・バッテリー切れ

7. 緊急時の処置

本機に異常が発見されたときなど、緊急時には、以下の処理を行ってください。

なお、再び使用するときは、機械を点検し、必要に応じて発売元もしくは代理店に連絡してください。

- ① 非常停止スイッチを押してください。
- ② 停止した原因を取り除いて下さい(付録アラーム対応表を参照して下さい)。
- ③ メインスイッチをいったんOFFにし、再度ONIにして下さい。

8. 日常点検

日常点検は機械の機能を維持し、快適にご使用頂く為に必ず必要です。機械の操作前には必ず行って下さい。尚、操作中や点検中に故障、異常が発生した場合は、速やかに使用を中止して修理を行って下さい。

場所	点検箇所	点検内容
ローラー部	スポンジ	キズ、著しいヒズミがないか？ 著しい汚れはないか？
	モーター	異音はしないか？
	ギア	異音はしないか？ 歯の欠け、キズはないか？
	封止材受け	キズ、欠けはないか？
	封止材セット用キャップ	キズ、欠けはないか？
	封止材	装着方向は正しいか？ キズ、メクレはないか？
	封止材ガイド	キズ、欠けはないか？
カッター部	カッター刃	欠けはないか？ きちんと取り付けられているか？ 封止材屑等が絡まっていないか？
	モーター	異音はしないか？
	ギア	異音はしないか？ 歯の欠け、キズはないか？ 封止材クズ等が絡まっていないか？
	ラック	歯の欠け、キズはないか？
操作部	スイッチ	点灯しているか？ キズ、欠けはないか？
	電源パネル	キズ、欠けはないか？
外観	キャスター	ストッパーできちんと止まるか？ 異音はしないか？ スムーズに移動が出来るか？
	上部カバー	開閉にガタツキがないか？ キズ、フレがないか？ 著しいよごれはないか？
	シュート	キズ、フレがないか？

9. トラブルと思ったら

症状	状態	対処
メインスイッチを入れたが、入/切スイッチがつかない。	上部カバーが開いています。	上部カバーを閉めて下さい。
	バッテリー切れです。	充電して下さい。
電源スイッチが入らない。	バッテリー切れです。	充電して下さい。
バックスイッチを押しても封止材を送らない。 ⚠️注意 機械内部には手を入れないで下さい。カッター刃などで手を傷つける恐れがあります。	封止材切れです。	新しい封止材に交換して下さい。
	カッターユニットが原点位置にありません。	メインスイッチを入れなおして下さい。
	カッター原点、反原点センサーの誤作動、故障。	上記の対処でも戻らない場合に考えられます。発売元もしくは代理店にご連絡下さい。
	バックスイッチ部の故障。	上記の対処でも戻らない場合に考えられます。発売元もしくは代理店にご連絡下さい。
カットスイッチを押すと、封止材のみ送り、アラームで停止しカットしない。 ⚠️注意 機械内部には手を入れないで下さい。カッター刃などで手を傷つける恐れがあります。	切断位置に投入物等があります。	切断位置の投入物等を取り除いて下さい。 ⚠️注意 状態によっては無理に取り除くと機械内部が損傷する恐れがあります。
	機械内部に投入物等が巻込まれています。同時に巻込み異常が表示されている場合があります。	巻込み状態を確認して取り除いて下さい。 ⚠️注意 状態によっては無理に取り除くと機械内部が損傷する恐れがあります。
	通過確認センサーの誤作動、故障。	上記の対処でも戻らない場合に考えられます。発売元もしくは代理店にご連絡下さい。
カットスイッチを押してもカット動作をしない。 ⚠️注意 機械内部には手を入れないで下さい。カッター刃などで手を傷つける恐れがあります。	封止材切れです。	新しい封止材に交換して下さい。
	カッターユニットが原点位置にありません。	メインスイッチを入れなおして下さい。
	カッター原点、反原点センサーの誤作動、故障。	上記の対処でも戻らない場合に考えられます。発売元もしくは代理店にご連絡下さい。
	カッタースイッチ部の故障。	上記の対処でも戻らない場合に考えられます。発売元もしくは代理店にご連絡下さい。
カット動作はするが、切断されない。 ⚠️注意 カッター刃などで手を傷つける恐れがあります。	カッター刃が装着されていない。 カッター刃が欠けている。	カッター刃を取り付けるか交換して下さい。
	封止材がたるんでいて、カッター部ギアが封止材に噛みこんだ。	下部収納部にパック物が溜まり過ぎています。一旦取出して封止材のたるみを解消して下さい。 ⚠️注意 乱暴に引き出さないで下さい。機械内部に破損を招く恐れがあります。
	カッター原点、反原点センサーの誤作動、故障。	上記の対処でも戻らない場合に考えられます。発売元もしくは代理店にご連絡下さい。
動作中に非常停止スイッチが点滅して機械が止まる。	操作パネルの非常停止スイッチと各表示LEDが点滅している。	付録アラーム対応表を参照して下さい。尚、アラーム対応表の対処でも戻らない場合は、発売元もしくは代理店にご連絡下さい。

10. 商品保証規程

○保証規程

取扱説明書に従い正常な使用状態で保証期間内(納入後1年間)に故障した場合、弊社の責任において無償で欠陥部品の手直し、修理、取替え、交換部品の送付をさせていただきます。

但し、二次的に発生する損失および下記の場合に該当する保証は致しかねます。

- 1) 使用上の誤り、保守点検、保管の義務を怠った為発生した故障及び損傷。
- 2) 製品の作動機構に悪影響をおよぼす変更、改造を加え、それが原因で発生した故障および損傷。
- 3) 消耗品が損傷し、取替えを要する場合。
消耗品、専用封止材、カッター刃、スポンジ、駆動ギアなど。
- 4) 火災、地震、風水害その他の天災地変など、外部に要因がある故障及び損傷。
- 5) 指定された封止材、純正部品を使用しなかったことに起因する故障及び損傷。
- 6) 日本国以外で使用された場合。
- 7) 保証請求手続に不備がある場合。
例: 保証書紛失。形式、製造番号の連絡が無い場合など。
- 8) 設置に原因がある故障及び損傷。
例: 不安定な場所に設置、湿気の高い場所に設置など。

尚、本製品およびその付属品に使用されているゴム製品などのあらゆる自然消耗する部品、ならびに消耗品につきましては、保証期間内でも有償とさせていただきます。

○保証請求方法

上記規程に基づき、本製品の保証請求を行う場合は、お買い上げいただきました代理店までご連絡下さい。代理店にて必要な手続きをいたします。尚、保証の要否は誠に勝手ながら弊社にて判定させていただきますのでご了承下さい。

11. アフターサービスについて

①調子が悪い時

まず、この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べ下さい。それでも改善しない場合は、お買い上げ頂いた代理店へ修理を依頼して下さい。

②保証期間中の修理について

保証期間は納入後1年間です。商品保証規程の記載内容に基づいて修理させていただきます。

③保証期間後の修理について

お買い上げいただいた代理店へご連絡下さい。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償で修理させていただきます。

④補修用性能部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品は、最低保有期間(製造打ち切り後8年間)のみ保有しております。但し、部品メーカーの都合による製造中止などがあった場合は、相当品での代替対応となる場合がありますのでご了承下さい。

※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

⑤修理などのお問い合わせについて

品番、製造番号、購入年月日、故障状況(出来るだけ詳細に)をお知らせ下さい。

⑥その他アフターサービスについて

その他ご不明な点は、お買い上げ頂いた代理店までお問い合わせ下さい。

12. 付属品

封止材セット用キャップ	専用キャップ × 4個
封止材交換用切断カッター	マグネタッチ (オルファ) × 1個 ※市販されています。入手困難な場合はお問合せ下さい。
カッター刃交換ホルダー	専用ホルダー × 1個
バッテリー充電器	リチウムイオンバッテリー専用充電器 × 1個
取扱説明書	1部

13. 予備品

カッター刃	円形刃 RB 28 φ28(オルファ) × 1枚 ※市販されています。入手困難な場合はお問合せ下さい。
-------	--

14. 消耗品

封止材	CC-450G シリーズ (株) スミロン取扱商品 本製品に最も適した規格で作られています。 ご注文は発売元もしくは代理店までご用命下さい。
-----	--

15. 保守、操作のお問合せ

保守、操作のお問合せは、下記の発売元もしくは代理店までお願いいたします。

発売元：株式会社スミロン

住所：〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 11-9

TEL：06-6763-0707(代)

FAX：06-6768-9176

代理店：

住所：〒

TEL：

FAX：

付録.アラーム対応表

No.	アラーム名称	表示						アラーム内容	アラーム原因	対処
		ON/OFF	バック	カット	電池残量	アラーム	モード			
1	投入確認センサー異常							1) 封止材が無くなっているか？ 2) 投入物が大きすぎないか？	1) 封止材の交換 2) 投入物を取り除く	安全を確認してメインスイッチを入れ直す
2	通過確認センサー異常							1) 封止材が無くなっているか？ 2) 投入物が大きすぎないか？	1) 封止材の交換 2) 投入物を取り除く	安全を確認してメインスイッチを入れ直す
3	バックモーター過負荷							1) 封止材が無くなっているか？ 2) 投入物が大きすぎないか？	1) 封止材の交換 2) 投入物を取り除く	安全を確認してメインスイッチを入れ直す
4	カッター原点センサー異常							1) カッターユニットに異物が絡まっているか？ 2) 原点センサーが汚れているか？	1) 異物を取り除く 2) 原点センサーを清掃する	安全を確認してメインスイッチを入れ直す
5	カッター反原点センサー異常							1) カッターユニットに異物が絡まっているか？ 2) 反原点センサーが汚れているか？	1) 異物を取り除く 2) 反原点センサーを清掃する	安全を確認してメインスイッチを入れ直す
6	カッターモーター異常							1) カッターが時間内にセンサーを感測しない(3秒) 2) カッター刃が切れなくなっているか？	1) 噛み込んだ物を取り除く 2) カッター刃を交換する	安全を確認してメインスイッチを入れ直す
7	投入物満載センサー異常							1) バックした物が満載になっているか？ 2) センサーが何かを感測していないか？	1) バックされた物を引き出す 2) センサーを感測している物を取り除く	安全を確認してメインスイッチを入れ直す
8	投入物満載センサー異常							1) バックした物が満載になっているか？ 2) センサーが何かを感測していないか？	1) バックされた物を引き出す 2) センサーを感測している物を取り除く	安全を確認してメインスイッチを入れ直す
9	投入物満載センサー異常							1) バックした物が満載になっているか？ 2) センサーが何かを感測していないか？	1) バックされた物を引き出す 2) センサーを感測している物を取り除く	安全を確認してメインスイッチを入れ直す
10	非常停止 ON							1) 非常停止のスイッチが押された		安全を確認してメインスイッチを入れ直す
11	外部メモリ異常 (通常モード)							制御ソフトのトラブル	1) 外部メモリモードやパラメータを記憶との通信異常	
	外部メモリ異常 (オートモード)									
	外部メモリ異常 (モニターモード)									

上記対応でアラームが消えない場合は、販売店またはメーカーに修理依頼して下さい。

保証書

無償修理

品番	EMY-4555B	製造番号	
お客様	お名前 _____ 様		
	ご住所 〒 _____		
	電話番号 (_____) _____		
お買い上げ日		販売店名・住所・電話番号	
年 月 日			
保障期間(お買い上げ日から) 本体 1年間 (但し、消耗品は除く)			

<無償修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます。

(イ)修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売代理店にお申しつけ下さい。

(ロ)お買い上げの販売代理店に無償修理をご依頼になれない場合には、発売元までご連絡下さい。

(ハ)この商品は出張修理をさせていただきますので、修理の際には本書をご提示下さい。

2. 保証期間内でも次の場合には原則として有償にさせていただきます。

(イ)使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。

(ロ)お買い上げ後の設置場所の移設、輸送、落下等による故障および損傷。

(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障および損傷。

(ニ)本書のご提示がない場合。

(ホ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

(ヘ)離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。

3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

4. 本書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

※この保証書は明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者

(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売代理店または発売元にお問合せ下さい。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。

※お客様に記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無償修理対応およびその後の安全点検活動のため利用させていただく場合がございますのでご了承下さい。

株式会社スミロン 本 社 大阪市天王寺区東高津町11-9 〒543-0021 TEL(06)6763-0707 FAX(06)6768-9176
東京支店 東京都千代田区岩本町3-5-5 〒101-0032 TEL(03)5821-0707 FAX(03)5821-0788
名古屋支店 名古屋市中村区名駅南2-14-19 〒450-0003 TEL(052)582-6871 FAX(052)561-8525

